

令和4年度 ジュニア司書養成講座

ジュニア司書養成講座は、中学生が司書としての知識や技術を学ぶことにより、読書の面白さや素晴らしさを、学校や家庭に広める「読書リーダー」になるよう育成する講座です。講座で学んだことを通して、より一層図書館や本に関心を持ち、市民と図書館をつなぐ懸け橋となることを目指しています。



基礎研修として、図書館の歴史や役割、司書の仕事や図書館の設備等、真剣な面持ちで講義を受けていました。



開講式、緊張気味の2人ですが、講座が始まるのを心待ちにしていた様子です。自己紹介では、興味のある講義について、しっかりとした声で話していました。



本の装備

おすすめ本のポップ作りや本の装備は、学校生活の中で活かせる技術なので講義を受けるのを楽しみにしていたようです。



おすすめ本のポップ作成



和綴じ製本実習

例年、世代間交流も兼ねて「和綴じ製本」と「レポートの書き方」の講師をジュニア司書マイスターが担当します。受講生はもとより講師もよい刺激を受けているようです。



カウンター実習

2022.11.13
第11期ジュニア司書認定式



ジュニア司書マイスター認定式

2人は、カリキュラム終了後レポートを提出し、教育長よりジュニア司書認定証を授与されました。認定式では、講座で学んだことを学校生活や私生活で活かしていきたいことや、ジュニア司書としてボランティア活動が始まることへの抱負を話していました。



認定式終了後、先輩ジュニア司書と交流会の様子

市民と直接触れ合うカウンター業務では、緊張しながらも笑顔であいさつをし、手際よく貸出手続きを行っていました。利用者とのコミュニケーションの大切さを実感していたようです。

受講生の声

- コロナ禍でも、受講できたのでうれしかった。カウンターは緊張したが、貸出手続きした後に利用者からお礼を言われてうれしかった。
- 図書館の仕事はたくさんの種類があり驚いた。教えていただいたことを学校や地域活動等に活かしていきたい。

今後の発展

- ジュニア司書認定後は、図書館主導のもとボランティアとして高校卒業まで活動し、その後も継続して活動できるジュニア司書のみ、ジュニア司書マイスターとして活動しているが、将来的にはジュニア司書とジュニア司書マイスターが主体となり活動できる団体にできればと考えている。また、コロナ禍であっても創意工夫をして活動の場を館外へも広げられるようにしたい。

